

平成26年教育委員会 第2回定例会

- 日 時 平成26年2月20日(木) 13時30分
- 場 所 教育委員会庁舎3階 第1会議室
- 出席委員 高木委員長、末永委員、遠藤委員、笹谷委員、上林教育長
- 欠席委員 なし
- 出席職員 教育部長、教育部副参事、指導室長、教育部主幹(適正配置担当)、総務管理課長、学校教育課長、学校給食センター副所長、生涯学習課長、生涯スポーツ課長、総合博物館副館長、美術館副館長、総務管理課総務係長
- 傍聴人 なし
- 開 会 13時30分 閉 会 14時21分

議 案 第1号 市立小樽文学館条例施行規則の一部を改正する規則案

議 案 第2号 市立小樽美術館条例施行規則の一部を改正する規則案

- ・事務局説明

文学館、美術館の入館券の有効期間を、当日限りから年度末までに変更できるようにするための規則の一部改正である旨、説明する。

- ・全委員一致により決定した。

報 告 第1号 平成25年度小樽市青少年スポーツ賞受賞者について

- ・事務局説明

小樽市沖津基金青少年スポーツ振興事業委員会の意見を聞き、1名を平成25年度小樽市青少年スポーツ賞受賞者と決定した旨説明を行う。

- ・全委員が了承した。

報 告 第2号 平成26年度 学校給食費について

- ・事務局説明

平成26年度の学校給食費について、給食内容や食材の価格動向を検討し、小樽市学校給食運営協議会から意見を聴取し、全体として月額110円から160円の値上げの見込みだが、牛乳価格が確定後に最終決定する旨説明を行う。

- ・委員意見・質問

- ①給食費の収納率の状況について質問

- ②米飯の提供回数について質問

- ・事務局

- ①昨年度より収納率が若干上昇している旨、答弁

- ②文部科学省の基準では、週3回が望ましいとされているが、市の財政事情もあり週2回としている旨、答弁。

現在給食費の公会計化の研究を行っており、公会計に移行すれば収納率も上がると思われるので、推移を見ながら米飯提供回数についても検討していきたい旨、補足説明。

- ・全委員が了承した。

報 告 第 3 号 重要文化財旧日本郵船株式会社小樽支店の保存調査事業にともなう臨時休館措置について

- ・事務局説明

重要文化財旧日本郵船株式会社小樽支店の保存調査工事を平成25年度から2年間の予定で実施しているが、工事期間中、入館者への安全確保が困難なため、平成26年4月1日から平成27年3月31日まで引き続き臨時休館とすることについて説明を行う。

- ・全委員が了承した。

その他

平成26年度 教育委員会組織・機構の見直しについて

- ・事務局説明

平成26年度から教育委員会の組織・機構を見直し、総務管理課、学校教育課の2課6係を、教育総務課、施設管理課、学校教育課の3課6係体制とし、また、総合博物館の文化財関係業務を生涯学習課所管に戻す旨、報告する。

寄付採納について

- ・事務局説明

図書館の図書資料充実のために新刊書10冊（2万円相当）の寄付があったことを報告する。

（非公開で審議）

議 案 第 3 号 教職員の人事異動の内申について

- ・事務局説明

教職員の人事異動の内申について説明を行い、全委員一致により決定した。

議 案 第 4 号 職員の措置について

- ・事務局説明

職員の措置について説明を行い、全委員一致により決定した。

（事務局から追加提案したい協議案件がある旨の申し出があり、委員長の了承を得る。）

協 議 第 1 号 平成26年度小樽市教育行政執行方針について

- ・事務局説明

平成26年度小樽市教育行政執行方針について説明を行い、全委員による協議が行われた。

（非公開の審議を終了）